

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

1 調査の開始日

令和5年6月12日（月曜日）

2 真福寺貝塚の概要

所在地：岩槻区城南3丁目

時代：縄文時代後期から晩期

（今から約3,800年前から約2,600年前まで）

規模：東西約160m 南北約180m

国指定年：昭和50年（1975年）

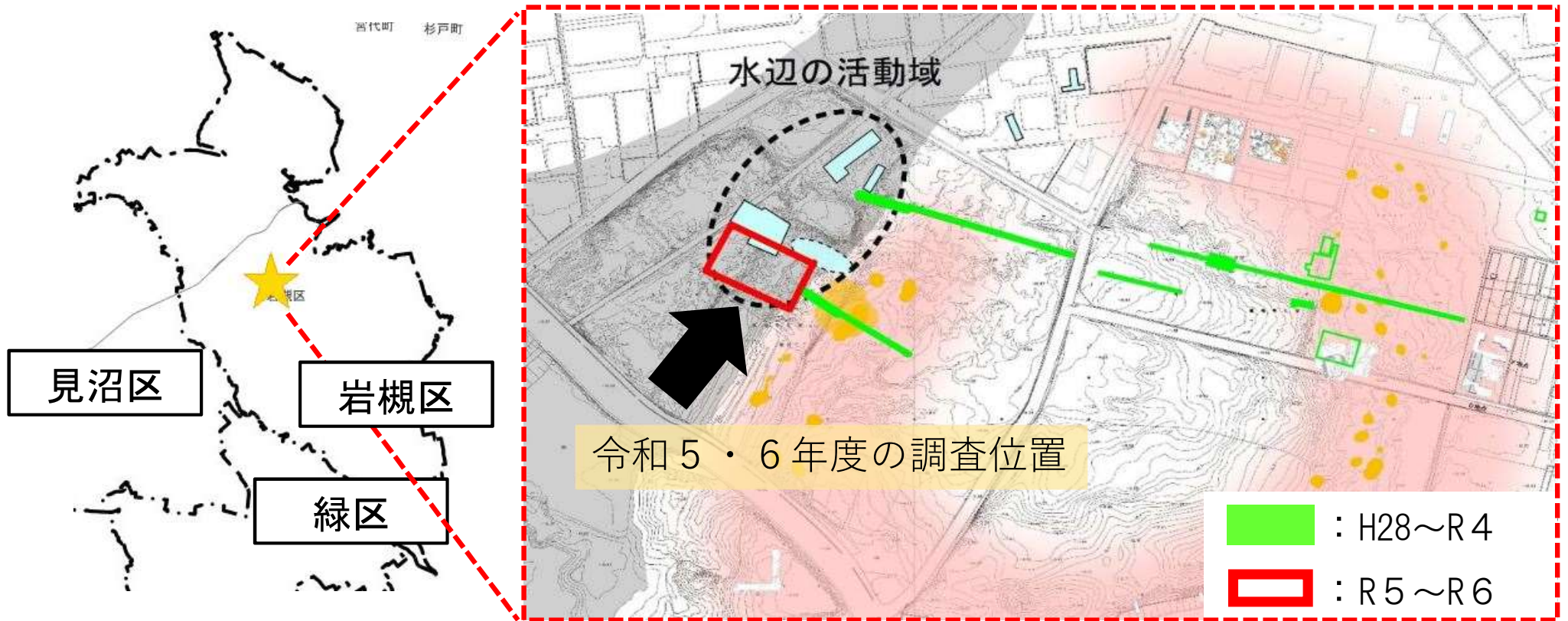
主な出土品：ミミズク土偶
（国の重要文化財）



（東京国立博物館 蔵）

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

3 真福寺貝塚の位置



これまでの出土品や調査風景



シカの角とアゴ骨



貝塚の調査



ミミズク土偶



谷際の調査

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

4 今回の調査の注目すべき点

① 国内で2例目の調査

…国指定史跡で行われる**泥炭層**の調査としては国内でわずか**2例目**
(1例目…青森県八戸市の世界遺産：是川中居（これかわなか）遺跡)

② 広い調査面積

…上記の是川中居遺跡と比較して、調査面積は**2倍以上**
(是川中居遺跡 (H区) …96㎡、真福寺貝塚…200㎡)



是川中居遺跡とは？

青森県八戸市に所在。1957年に国史跡指定。2021年に世界遺産に登録。

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

5 これまでの調査との違い

これまでの調査
比較的平坦な台地



今回の調査
水でぬかるんだ泥炭層を調査



泥炭層とは？

木材や植物などが数千年間、腐ることなく保たれる特殊な地層のこと

→水でぬかるんだ地層を、泥水を掻き出しながら**最大6m**近くまで掘り進めます

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

6 市内の泥炭層遺跡の調査事例

南鴻沼遺跡

所在地：中央区大戸1丁目

時代：縄文時代中期から晩期

(今から約4,500年前から約2,600年前まで)



主な出土品



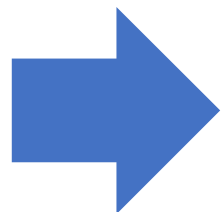
丸木舟



漆塗りの櫛



木製容器



通常の遺跡では残っていないような数千年前の丸木舟や色鮮やかな朱色が残った漆塗りの木製品が多数出土

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査を開始しました

7 今後の調査によって発見が見込まれるもの

是川中居遺跡の調査では、**330点**もの遺物が国の重要文化財に指定
→調査面積が2倍以上の真福寺貝塚では、**さらに多くの貴重な遺物**
が発見される可能性も！

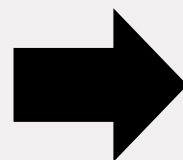
是川中居遺跡の主な出土品



漆器



櫛



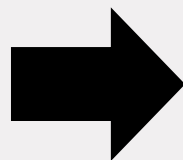
縄文時代の人々の
加工技術の高さがわかる！



木の实 (トチノミ)



昆虫 (アカガネサルハムシ)



当時の食文化や
生活環境がわかる！

国史跡 真福寺貝塚の発掘調査の開始

8 発掘調査期間と情報発信

発掘調査期間

令和5年6月12日（月曜日）から令和7年3月31日（月曜日）まで（予定）

情報発信

今年度の調査成果については、本市のホームページにある「国指定史跡真福寺貝塚 調査最前線 2023」に掲載していきます。



さいたま市 ホームページ



日々の発見、
新たな感動を
継続的に取材
いただければ
幸いです。

